

# 町内会ワークショップ（意見交換会）の結果

## 1) 河口水門周辺利活用方策についての提案

### 中州の保全について

百間川橋下流の中州を野鳥が棲みやすい場として保全を図る。

### 水質浄化について

水質浄化を目的として、水際に葦や水生植物を植える。

### 漕艇会場の跡地利用について

高水敷を公園・スポーツ広場として活用する。

- ・トイレ、木陰、駐車場等を整備する。
  - ・テニス、グランドゴルフ等ができる場として整備する。
- 緩傾斜堤防法面を市民が休憩・休息できるように草の維持・管理をする。

### 桜の植樹について

清内橋周辺の右岸堤防沿い（堤防裏法面）に桜や樹木を整備する。

右岸側同様、左岸堤防沿い（堤防裏法面）にも桜並木を整備する。

### 水防拠点整備について

#### 平常時の活用

- ・テニス、グランドゴルフ等ができるスポーツ広場として整備する。
- ・会議室や研修室として利用できる施設を設け、地域住民のコミュニティの場として利用する。
- ・桜等を植え、やすらぎの場として利用する。

#### 災害時の活用

- ・一時避難場所を確保する。
- ・防災設備として無線、水舟、風速計、水位計、地震計、照明を設置する。電力は、太陽光や風力を活用する。
- ・「自主防災会」の資材置き場を確保する。

桜並木を登橋下流（沖元1号線沿い）へ延長予定であり、水防拠点箇所も合わせて一体的に整備する。

整備にあたり、ゴミの不法投棄対策も考慮する。

### 三角地（百間川河口東側）整備について

六番川水の公園と一体的に整備する。（桜や遊歩道等）

### 歴史の継承について

現水門東側の水門碑を水防拠点内へ移設する等、歴史が継承できる空間を確保する。

### 河口周辺の美化について

市民の憩いの場、ゴミの不法投棄防止を目的として、河口周辺の堤防に多年草を植える。

### 周辺道路整備について

#### 小橋町沖元線について

- ・ 海岸沿いに直線となるよう改築する。
- ・ 現水門西側を水防拠点北側に切り替え、あわせて堤防との交差点部や現水門の前後に信号機を設置する。
- ・ 現水門部及びその前後を7mに拡幅する。
- ・ 霧対策のため、水門周辺道路に照明を設置する。

#### 沖元1号線について

- ・ 現水門西側の道路を水防拠点北側にした場合、交差点周辺の沖元1号線の縦断勾配はできるだけ緩くし、防護柵はガードパイプとし車両確認に配慮する。

#### 政津沖元線について

- ・ 升田邑久郷線より南について、下流端まで延伸する。
- ・ 清内橋上流も整備する。

登橋について、現況の幅員が狭いため、拡幅もしくは取り付け部の改築をする。

## 2) 河口水門増築事業についての意見

### 塩水浸入について

かんがい用水への影響が懸念され反対である。

試行にあたっては、試行時期（かんがい期は避ける）浸入範囲等十分配慮してほしい。

塩水浸入は、沖元樋門までを限度としてほしい。

試行時には百間川内の塩水観測だけでなく、水田へ浸透しないかの観測も必要である。

### 高島干潟について

干潟の洗掘防止には百間川からの泥の流出は有効ではないか。